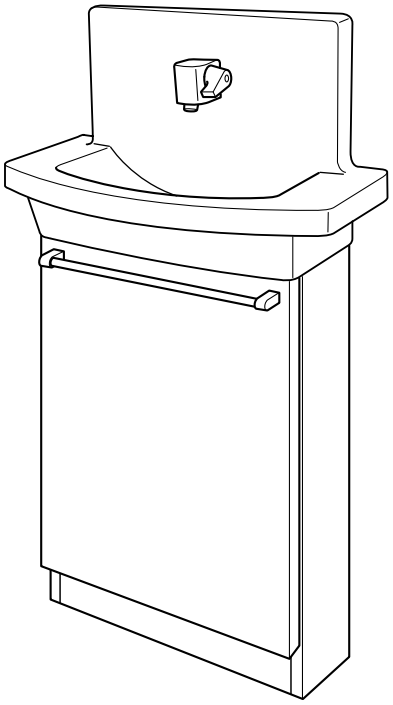
National

トイレ収納 キュット（据置手洗いタイプ）

取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
いつまでも美しく、快適にお使いいただくために、
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
取扱説明書、施工説明書、保証書は必ず保管してください。



もくじ

安全に関するご注意……1~2
1. 各部のなまえ……3
2. 知っておいていただきたいこと……4
3. 使いかた……4
4. お願い事項……5~6
5. お手入れのしかた……7
6. 故障かな?と思ったとき……8
7. 仕　　様……9
8. 保証とアフターサービスについて……10

保管用
よくお読みください
保証書別添

S-760　040801

安全に関するご注意

（この安全に関するご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。）

※ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

【表示マークの説明】

※誤った使い方をしたときに生じる、危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠警告	この表示は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

【絵表示の説明】

※誤った使い方をしたときに生じる、危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

	この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」の内容があることを告げるものです。
分解禁止	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。 図の中の近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

※給水栓等、組み込まれる部品については、それぞれの取扱説明書および本体の表示事項を守り、正しくお使いください。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

※転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。

⚠ 警告

分解禁止	■絶対に分解したり、修理・改造しないでください。 （水漏れやけがの原因となります。）
禁 止	■上水道以外の水道に接続しないでください。 （皮膚の炎症などを起こすおそれがあります。）
	■自動水栓タイプの場合 ・バスルームなど湿気の多いところで使用しないでください。 ・本体や電源プラグに水や汚水をかけないでください。 （感電や火災の原因となります。）
	■ボウルやカウンターの上に乗ったり、強い衝撃を加えないでください。 （けがをするおそれがあります。）

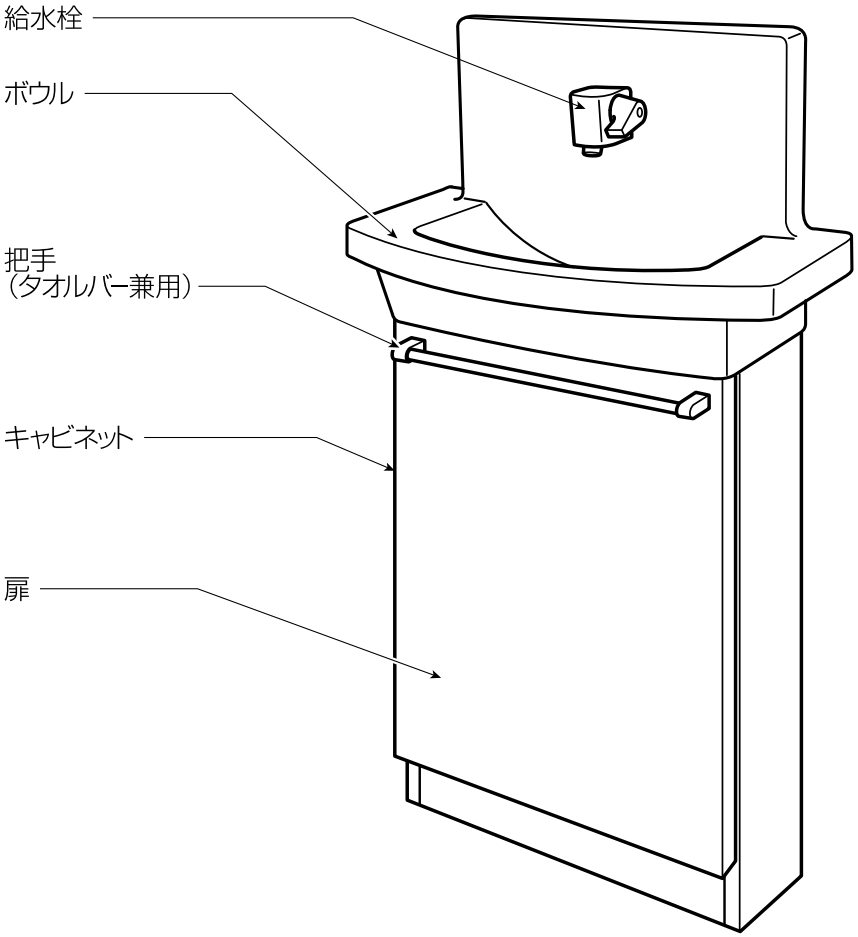
⚠ 注意

禁 止	■扉が傾いたり、ガタついたまま使用しないでください。 （扉の落下によるけがの原因となります。）
	■かたいものを落さないでください。 （ボウルやカウンターが割れてけがをするおそれがあります。）
	■給排水管に力を加えないでください。 （水漏れの原因となります。）
	■シンナー、ベンジン、薬品等を用いて清掃しないでください。 （割れてけがをするおそれがあります。）
	■本体にヒーター等を近づけすぎないでください。 （火災の原因となります。）
必ず守る	■凍結のおそれのある場合は必ず水抜きをしてください。 （凍結すると、配管が破損して、水漏れの原因となります。）
	■止水栓で流量を調整して使用してください。 （流量が多すぎると、ボウルから水があふれることがあります。）
	■水栓の操作（特に止水）はゆっくりとおこなってください。 （急閉止すると、強い衝撃が発生し、接続部がゆるみ、水漏れの原因となります。）
	■自動水栓タイプの場合 ・交流100Vで専用回路（ブレーカ）に接続されているか確認してください。 ・いたんだ電源プラグ、ゆるんだコンセントのまま使用しないでください。 （守らないと、感電や火災の原因となります。）

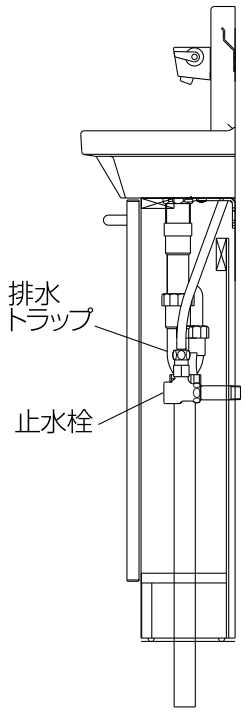
1 各部のなまえ

1 収納部・手洗い部

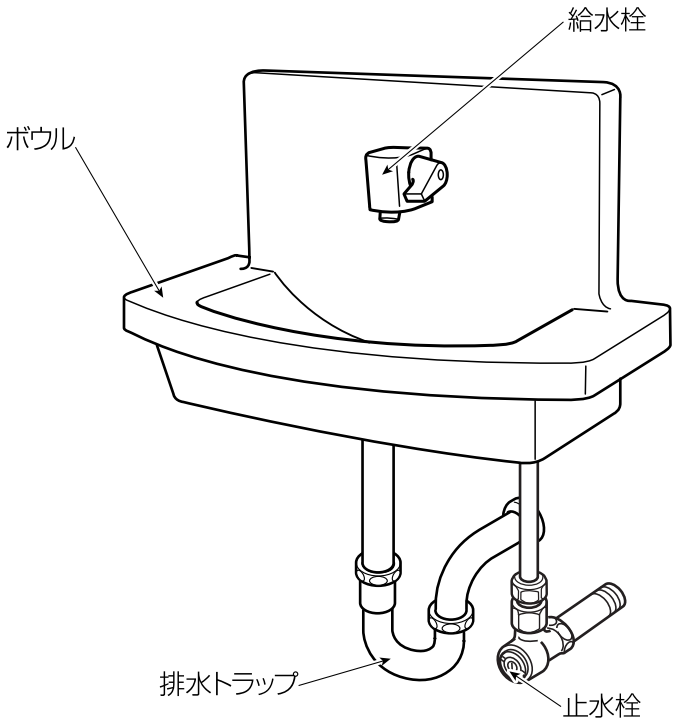
■ 据置タイプ



断　面　図



■ 壁付けタイプ



2 知っておいていただきたいこと

●トイレ用洗剤、防カビ剤等塩素系洗剤、ベンジン、シンナー、強酸・強アルカリ性薬品およびクレンザー、ナイロンたわしなどは、本体を痛めますので使用しないでください。

●化粧品、除光液等がついた場合、すぐに拭き取ってください。
（長期間放置すると、変色、変形の原因となります。）

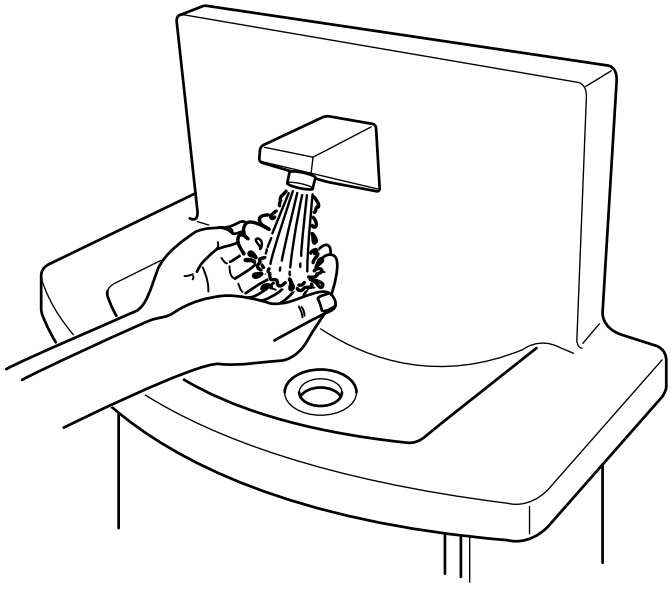
●カウンターやキャビネットにこぼれた水は、すぐに拭き取ってください。
（長期間放置すると、変色、変形の原因となります。）

3 使いかた

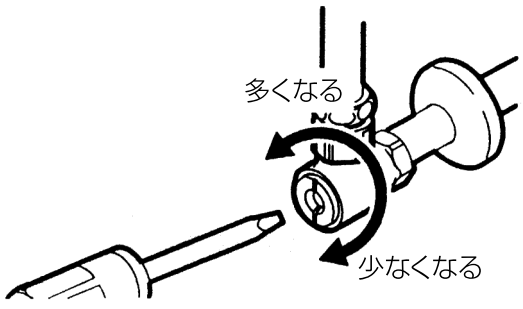
手動単水栓タイプ

自動単水栓タイプ

■手をかざすと吐水します。



※ボウル面から水ハネする場合は、
止水栓で流量を調節してください。



4 お願い事項

●凍結防止についてのお願い

⚠ 注意

必ず守る

■凍結のおそれのある場合は、次の方法を実施して凍結を防止してください。

- 凍結すると配管が破損し、水漏れの原因となります。
  （凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。）

■水抜きつまみを開く時は、必ず止水栓を閉めてください。

- 止水栓を閉めずに水抜きつまみを開くと、水漏れの原因となります。
  （寒冷地仕様の止水栓のみ。）

〈手動単水栓タイプの場合〉

方法１

暖房器具で室内を暖房する。

方法２

①止水栓を全開にする。

②配管部の元栓を閉め、水抜栓（配管部）を開け、給水管内の水を抜く。

③レバーを開け、水栓内の水を抜く。

④水抜き完了後は必ずレバーハンドルを「止」の位置に戻す。
（水が出ない状態）

⑤再び使用するときは、水抜き栓を操作して通水状態にした後、カランを全開にしてもボウル面から水ハネしない流量に止水栓を調整する。

〈自動単水栓タイプの場合〉

1 ヒーターによる凍結防止機能

● 室温2℃以下になると、コントロールユニット内のヒーターが自動的にオンされ、凍結を防止します。

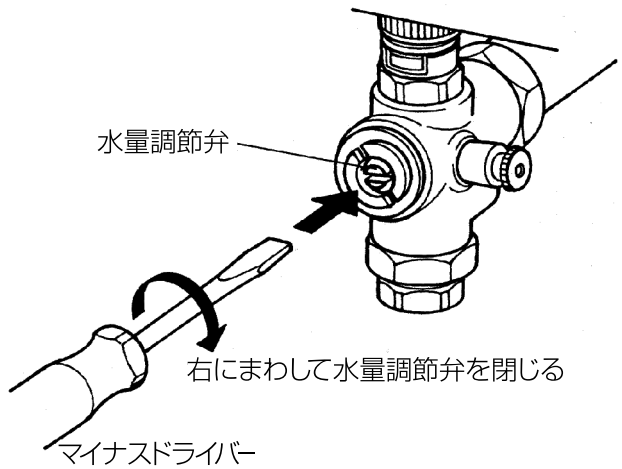
注意!!

●この機能の凍結防止限界温度は−10℃です。
●室温が−10℃以下になる場合は、以下に示す水抜き操作を行ってください。

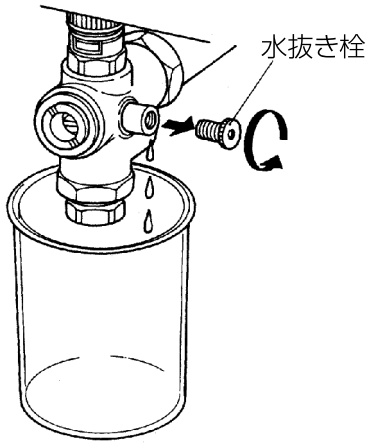
2 水抜きによる凍結防止機能

※電源プラグは抜かないでください。

1 止水栓を閉める



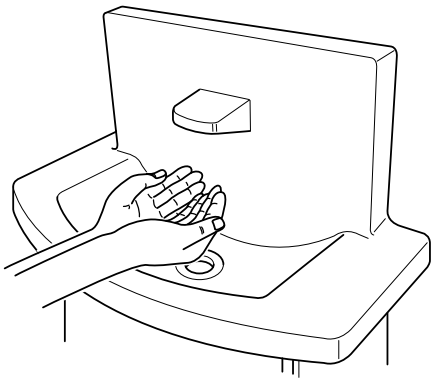
2 水抜き栓を開く



（お願い）
この時、少量の水が漏れますので、必ずカップ等の容器でうけてください。

3 センサー部分に手をかざし水抜きする

約3分で自動的に電磁弁が閉じますので、
5秒ほどしてから再度手をかざしてください。



水抜き栓を開いたままセンサー部に手をかざしてください。（コントロールユニット内の電磁弁を開けた状態にするため）

4 水抜き栓を閉じる

5分ほどして、水抜き栓から水が出なくなったら、水抜き栓を閉じてください。
※再び通水する場合には、水抜き栓部より水漏れがないか必ずご確認ください。

5 お手入れのしかた

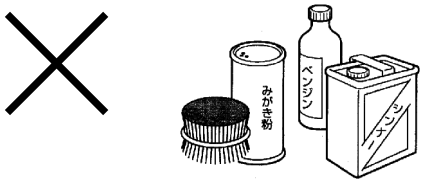
1 扉・本体

日常のお手入れ

- 柔らかい布で水ふきし、よくしぼった布でふきとってください。 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませてふきとり、その後、水ふきし、最後によくしぼった布でふきとってください。

洗剤は研磨剤の入っていない中性洗剤をお使いください。

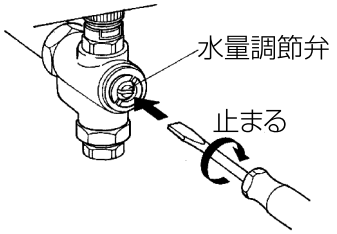
- クレンザーや研磨剤の入っている洗剤は、本体を傷つけるおそれがあります。
- 酸性やアルカリ性の洗剤は、プラスチックや金属を腐食させるおそれがあります。



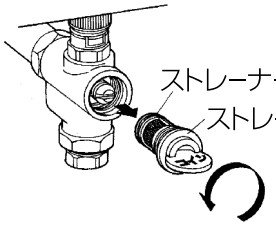
2 ごみ取りフィルター、泡沫金具の清掃

■止水栓(ストレーナー)の清掃

1 止水栓を閉める



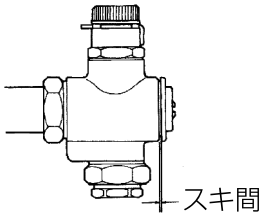
2 ストレーナーを取り出し、水洗いする



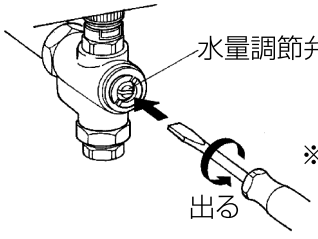
※水量調節弁がまわらないようにご注意ください。

3 ストレーナーを元に戻す

ストレーナーフタを元通りしっかり締めつける。
(スキ間がないように)



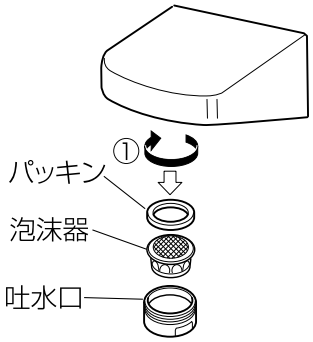
4 止水栓を開ける

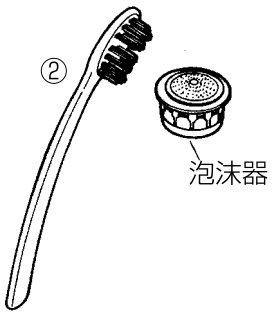


※ボウルから水があふれたり、水ハネしないように水量を調節してください。

■吐水口の清掃

①工具を用いて、吐水口をはずす。
②歯ブラシ等を用いて、泡沫器を清掃する。





③吐水口を取付ける。
(パッキンを忘れないように)

6 故障かな?と思ったとき

水の出が悪い

- **止水栓が閉まりぎみ**
  止水栓を開いてください。

- **ごみ取りフィルター、泡沫金具がつまっている**
  泡沫金具を清掃してください。(P7参照)

水の勢いが急に多くなった

- **定流量弁の劣化**
  定流量弁は消耗品です。施工業者にお問合わせください。(有料修理)

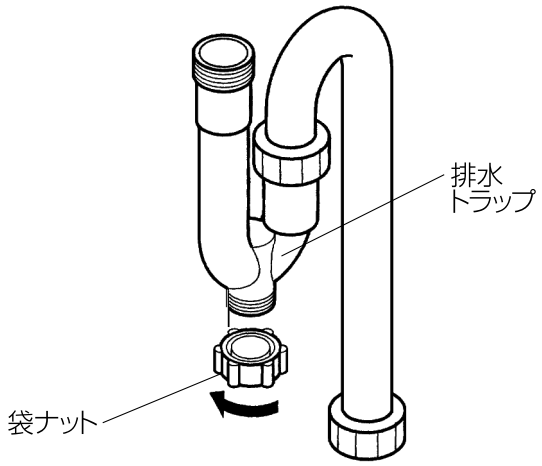
排水が悪い

- **排水トラップがつまっている**
  袋ナットを取りはずして排水トラップのごみを取り除いてください。

⚠ 注意

必ず守る

袋ナットを確実に締めてください。
取り付け後、水漏れがないか確認してください。
締め付けが不十分だと水漏れの原因となります。



7 仕　　様

部　位		据置タイプ 仕　様	壁付タイプ 仕　様
手洗いボウル		陶器	
本体キャビネット		塗装耐水パーチクルボード	―――
扉		化粧パーチクルボード	―――
給水栓	手動水栓	レバー式単水栓	
	自動水栓	定格電圧:AC100V　50-60Hz 消費電力:9W センサー検知方式:赤外線反射方式	
止　水　栓		アングル型止水栓（定流量弁・ストレーナー付）	
排　水　管		樹脂製Sトラップ（封臭栓付）	金属製トラップ（別売品）
使用水道圧範囲		69~736kPa（0.7~7.5kgf/㎠）	

保証とアフターサービスについて（よくお読みください）

この商品には保証書を別途添付しております。

保証書について

保証書は販売店でお渡しいたしますから、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げの日より電気部品1年、その他2年、ただし消耗品（パッキン類）は除きます。

修理を衣頼されるとき

サービスをご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度P8の項目をご確認の上、なお異常がある場合はお買い上げの販売店へご依頼ください。
その際には、本体側面の品番を確認してください。

●保証期間中は
お買い上げの販売店にご相談ください。保証書の記載内容により販売店が修理をさせていただきます。
その他詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。（有料修理の場合の料金基準は、技術料＋部品代＋出張料となります。）

●販売店にご依頼になれない場合は
お近くの松下電工お客様ご相談窓口（下記）にご連絡ください。

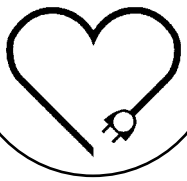
補修用性能部品の最低保有期間

弊社はこの商品の補修用性能部品を製造打切後、最低7年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明な点は

お買い上げの販売店又はお近くの松下電工お客様ご相談窓口（下記）にお問い合わせください。

愛情点検



半年に1回次のようなことを点検してください。

●電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
●本体・プラグ・電源コードがさわれないほど熱くなっていませんか。
●コードにキズはありませんか。
●異常な臭い（焦げるような）や音が出ていませんか。
●触ると電気（ビリビリ）を感じることはありませんか。
●プラグ刃のガタツキがありませんか。

長年ご使用の電気器具の点検を!!

※点検時にはプラグ・プラグの刃の汚れを落としてください。
※異常があれば故障や事故防止のため販売店にご相談ください。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ。

修理・部品などのご相談は「修理ご相談センター」

ナビダイヤル（全国共通番号）ハイ 365日 **0570-081-365**

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間：月～金 9:00～19:00 土・日・祝 9:00～17:00】
ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
札幌 ☎011-261-6401　大阪 ☎06-6906-1090
東京 ☎03-5392-7190　福岡 ☎092-622-0531
名古屋 ☎052-551-7900

商品・お取扱いなどのご相談は「お客様ご相談センター」

ナビダイヤル（全国共通番号）ハイ ナイス **0570-081-713**

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間：月～金 9:00～19:00 土・日・祝 9:00～17:00】
ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

松下電工お客様ご相談センター
☎06-6904-4382　FAX06-6904-4471

消耗品、交換部品のご購入「消耗品・交換部品ショップ」

ナビダイヤル（全国共通番号）ハイ バーツ **0570-081-802**

ホームページ http://www.sumu2.com/buhin/
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間：月～金 9:00～19:00 土・日・祝 9:00～17:00】
ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
○東日本 消耗品・交換部品ショップ ☎03-5392-7189
○西日本 消耗品・交換部品ショップ ☎06-6906-1224

ご注意　電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

お買い上げ店名	購入年月日	品番
	年　月	

見本

松下電工株式会社　ドレッシング事業部
〈本社〉〒571-8686　大阪府門真市大字門真1048